

市民・事業者・行政が協働して環境保全都市を実現するひらかた環境ネットワーク会議会報誌

NO. 50

夏号

平成 28 年

(2016)

環境ひらかた



2016年度総会を開催しました

平成 28 年度通常総会を 5 月 31 日サプリ村野 2 階「環境保全研修室」で開催しました。総会は正会員の半数以上の出席により成立するという規定の下、正会員数 111 名のうち出席者 72 名（委任状含む）で、定足数を満たし成立していることを確認し始まりました。

鍛冶谷 知宏議長の進行により「平成 27 年度事業報告案及び活動決算案承認の件」「平成 28 年度事業計画案及び予算案承認の件」「役員選任の件」について審議され、すべての案件が原案通り可決されました。

総会終了後には恒例となった会員交流会を開催しました。日頃あまり顔を合わす機会のない会員同士が、いろいろな話題で交流を深めることが

できました。こうしたことが、会の活性化へと繋がっていくと思います。来年はぜひ皆さんも参加してみてください。

(2 面に続く)

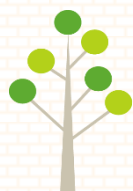


==平成 27 年度事業報告から==

昨年度の取り組みとして特筆すべきことの一つに「中期経営プランの策定」があります。当法人が、今後さらに充実・発展していくために策定しました。計画の中味や事業の詳細については HP をご覧ください。

*****目次*****

2016 年度 総会を開催しました	P 1
総会をうけて・2015 年度の事業報告	P 2・3
情報コーナーで知る枚方の環境	P 4
各部会報告	P 5
お知らせコーナー	P 6
環境トピックス VOL. 16	P 7
シリーズ「地域の環境人登場」	P 8



総会をうけ、新年度がスタートしました



4 部会それぞれが多彩に事業を展開

平成 28 年度の事業計画が総会で承認され、今年度の活動がスタートしました。

公共交通部会はモビリティマネジメント事業として (1)ひらかた交通タウンマップ作製配布 (2)公共交通利用促進 PR (3)公共交通利用促進イベントの三事業を、**まちづくり部会**はまちづくり推進事業として (1)環境美化の推進 (2)良好な景観形成の推進 (3)歴史文化遺産の保存と活用 (4)フォトラリーイベント実施の四事業を、**自然エネルギー部会**は自然エネルギーの普及と利用促進事業として (1)自然エネルギー学校の開講(2)第 1 号市民共同発電所管理 (3)第 2 号市民共同発電設備の利活用の三事業を、また**環境教育サポート部会**は環境教育推進事業として (1)環境教育の出前授業の実施 (2)S-EMS 構築・運用の支援 (3)環境啓発・環境教育ツール作成の三事業にそれぞれ取り組んでいきます。更に全体としては環境家計簿「我が家のエコノート」や「夏の省エネコンテスト」そして新たに「ごみ減量の啓発事業」といった温暖化対策事業を進めていきます。沢山ある事業の中に、興味関心のあるものをぜひ見つけていただいて、ご参加ください。

■□■□■ 理事、役員紹介 ■□■□■

理 事：伊丹均、市山二郎、井上祥子、阪本徹、
末岡妙子、竹島健次、谷口興紀、谷崎利男、
谷本雅洋、豊高勝、藤田伸行、湊田太志、
増本勝久、丸井晶子、湊澄夫、渡邊宏二、
小出哲男

監 事：川南裕、中塚賢

運営委員：伊丹均、市山二郎、井上祥子、大倉伸之、
進藤弘司、末岡妙子、竹島健次、田中靖之、
豊高勝、丸井晶子、宮村隆喜



新理事を囲んで総会参加者と記念撮影

七夕の夜、ひらかたライトダウン2016の取り組みに参加を！

枚方市では、毎年夏至の日から七夕までの間、家庭や施設や事業所で消灯を呼びかける「ひらかたライトダウン」の取り組みを行っています。身近な電気を消して、日頃、照明をはじめ、いかに多くの電気を使っているか、みんなで考える機会になればいいですね。

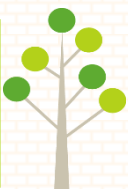
★ひらかたライトダウンキャンペーン…期間は 6 月 21 日(火)～7 月 7 日(木)

★七夕ライトダウン…7 月 7 日(木)は“七夕ライトダウン”として午後 8 時～午後 10 時まで市内一斉消灯を呼びかけます。



写真は、昨年のひらかたキャンドルの夕べ

ご存知でしたか！？ こんな活動 あんな活動



2面では平成28年度事業について記載しました。では実際にどのような事業をしているのか？平成27年度に実施した事業の中から一部をご紹介します。



↑環境教育サポート部会による出前授業の様子

→温暖化対策チームミーティングの様子



←自然エネルギー部会によるエネルギー学校講演会の様子

→外大祭での温暖化防止キャンペーンの様子



←まちづくり部会による歴史ウォークの様子

→環境情報コーナーで毎月行っている環境ミニ講座の様子



環境家計簿「我が家のエコノート」引き続き実施しています！

2014年にスタートした環境家計簿「我が家のエコノート」も3年目を迎えました。すでに200人近い方々が取り組んでおられます。この環境家計簿「我が家のエコノート」は、お金の出入りを「家計簿」で管理するように、家庭で消費する電気・ガス・水道の消費量を管理し、家計の負担軽減と、省エネによる温暖化対策にも貢献できる取り組みです。

しかも、「我が家のエコノート」を提出するとポイントが付き素敵な商品と交換できるといった、まさに一石二鳥ならぬ、一石三鳥ともいえる取り組みです。ぜひ皆さんもチャレンジしてみてください。



情報コーナーで知る枚方の環境!! ～発見! 実感! 再認識!～

■環境情報コーナー

環境情報コーナーは、展示や資料など年々内容を充実させ、枚方の環境をはじめ、様々な環境に関する情報発信拠点となっています。枚方の環境について「こんな野鳥がいるの!」「こんな植物や昆虫が生息しているの!?!」「こんな魚が棲んでいるの〜!」と、自然溢れる枚方に、来室者の驚きの声が聞かれます。環境に関する取り組みや団体の紹介もあります。ご存知の方は、周りの人にも教えて下さいね。

体験コーナー

ここでは「エコドライブ」や「自転車発電」が体験できます。

「エコドライブをすれば環境にいい」頭でわかっている方も実践できない方は是非お試しを。



団体紹介コーナー

このコーナーでは、枚方で活動している環境団体を紹介しています。

各団体の活動内容や、活動を通して得られた貴重な情報が満載です。



書籍コーナー

動植物をはじめ、虫や野鳥に関する書籍がいつでも自由に閲覧できます。大人向けのものから子供向けのものまで置いています。



展示コーナー

ここでは枚方で見ることができる蝶をはじめたくさんの昆虫類や、かつて見ることができた、今では見ることのできない珍しい昆虫類の標本を展示しています。



今年も胡蝶蘭がたくさんのお花をつけました



また天の川にいる“おいかわ”や“ぬまむつ”そして珍しい“かまつか”などが水槽で出迎えてくれます。

ひらかた夏の省エネコンテストのお知らせ

省エネに取り組んで! 工夫して! アイデアを出して!

7月8月9月に届く電気、ガス、水道の使用量のお知らせを貼って応募しよう!

昨年、電気・ガス・水道の省エネに取り組んでもらおうと実施している「ひらかた夏の省エネコンテスト」、今年もいよいよスタートです。6、7、8月の3か月間が対象月なので、7、8、9月に届く電気、ガス、水道の使用量のお知らせを貼って応募してください。削減できていなくても大丈夫! アイデア・工夫をお寄せください。素敵な商品がもらえるかも……。詳しくはチラシ又はHPをご覧ください。受付期間は、28年10月3日から20日までです。



部会活動紹介

ひらかた環境ネット会議では、それぞれテーマごとに部会を結成し、主体的に活動を行っています。

まちづくり部会

美しいまちづくりは皆で楽しく!!

皆さんはまちづくり部会がどのような活動をしていかご存知ですか？
実は4つの事業に取り組んでいるのです。(2面参照)

ここではその中から2つご紹介します。1つは“まち美化”です。
私たちのまちの環境保全のために身の回りのできることから取り組むという考えのもと、定期的に地域や五・六市会場の清掃活動を実施します。また、地域との連携でイベント時に花のプランターを設置し、潤いのある通り作りの実現を目指しています。

もう1つは“まち並み保存”です。そのために、枚方市のまち並み保存への関心を持ってもらおうと、歴史的文化遺産に触れるウォーキングツアーを実施しています。次世代のために残すべきもの、改良すべき点等を市民からの参加者とともに考えていきます。

“美しいまちづくりは皆で
楽しく”を合言葉に
ぜひ皆さんもご参加ください。



◆枚方歴史マップを作成しました◆

このマップは、ウォーキングツアーの参加者の意見の下 “保存したい歴史的・文化的に価値がある”と感じた物や場所をまとめ平成26年3月に作成しました。

公共交通部会



目下秋のスタンプラリーに向け奮闘中!!

いつまで続くのか、いつまで続けるのか苦悩しつつも「バス！のってスタンプラリー」は、今春21回目を終えました。

この取り組みは、何度もこのコーナーなどでお知らせしているので、みなさんもよくご存知だと思いますが、スタンプラリーを通して、バスという公共交通の良さを体験してもらおうと同時に枚方市の素晴らしい魅力に気づいてもらうことを目的に開催しています。

参加者アンケートで「電車・バスなどに、これからはもっと乗ってみようと思った」との回答が9割以上あったり「バスがエコだと知った」「1Day チケットをうまく利用すると嬉しい気分」「普段行けない所にも行けた」「探す楽しみがあった」などの声があると主催者として本当に嬉しく思います。

22回目となる秋のスタンプラリーは11月26日に実施する予定で、目下奮闘中です。協力していただけたような、バス停から5分圏内の素敵なお店などご紹介を待っています。また、当日のスタッフも募集しております！
詳しくは事務局までお問合せ下さい。





お知らせコーナー

このコーナーの情報に関する申し込み、お問い合わせはひらかた環境ネット会議事務局までご連絡ください。 ☎072-847-2286

◆◆◆エコキャップ・プルタブの回収報告◆◆◆

●エコキャップ H28年4月搬出分 81,700個 (累計 2,176,222個)

ポリオワクチン 95人分

※累計のエコキャップをごみとして出した場合に排出されるCO₂の量は約16tになります。

ご協力いただきました大勢の皆様、ありがとうございました。



●プルタブ H27年12月発送分 71.6kg (累計 497kg)

(※手数料や送料を差し引いた量です。)

※エコキャップは、ポリオワクチンの購入や被災地支援、途上国支援資金として、プルタブは車いす購入資金支援として寄付されます

自然エネルギー学校2016のご案内

第1回目は、8月20日開催の、ソーラーカーづくりを通して自然エネルギーについて学ぶ“親子で学ぼう自然エネルギー「ソーラーカー工作&体験」”です。

第2回目は今話題の“電力の自由化”にスポットを当て、「電力の自由化で何が変わる」をテーマに講演会を下記の要領で開催します。

記

- *日時 9月17日(土)午後1時～午後3時
- *講師 朴 勝俊 氏(関西学院大学教授)
- *会場 サプリ村野南館2F 環境保全研究室
- *受講料 無料(定員：先着40名)

今年度の自然エネルギー学校は全3回開催します。



2016環境ミニ講座 開講中です！

暮らしの中からエコを考える「環境ミニ講座」今年も始まっています。暮らしの中で捨ててしまっているもの、使いすぎているもの、ふとわいてくる小さな疑問？を、話し合ったり、再利用法を提案するなど、エコな暮らしのヒント満載の講座です。あなたも参加してみませんか。

ゴミ分別！つりゲーム
＜夏休み親子企画＞

遊びながら環境を学ぼう！
幼児から大人まで楽しめます。
親子参加も、
子供だけ(小学生以上)
も大歓迎

7月28日(木) 13:30～15:00

夏休み
親子企画！

ペットボトル プランター作り
＜夏休み親子企画＞

ペットボトルを利用して、簡単プランターをつくれます。
水もれも、水切れの心配も少なく、キッチンやお部屋のインテリアにも♪

8月18日(木) 13:30～15:00

ハギレ De アート！

家に眠っているハギレやビーズを使って、小さなアートをつくります。
不要なCDケースに入れてお部屋に飾りましょう♪

10月にミニイーゼルもつくります。

9月29日(木) 13:30～15:00

私達を取り巻く環境は日々変化しています。最近の環境問題や、環境に関する事柄について「知ってほしい・知らせたい」情報などをこのコーナーで伝えていきます。

今回のテーマは、「希少種が復活してる!?!」「電力自由化から3カ月・・・」です。

◆希少種が復活してる!?!

「レッドリスト」という言葉を耳にされたことがあると思います。そうです。絶滅の恐れのある野生生物の種のリストのことです。これは、日本に生息又は生育する野生生物について、専門家による検討会が、生物学的観点から個々の種の絶滅の危険度を科学的・客観的に評価し、その結果をリストにまとめたもので、2015年版の国のレッドリストには約5000種の野生生物が記載されています。

さて、そんな絶滅危惧種に関する記事が、去る5月29日付朝日新聞に載っていました。読まれた方もおられると思いますが、記事によると、東京や愛知などではすでに絶滅しており、国の「絶滅危惧1B類」に指定されているシルビアシジミが、大阪空港の脇にある公園で乱舞しているというのです。他にも神戸市北部の団地内では、国の「絶滅危惧1A類」に指定されているヒメミコシガヤをはじめ、各地で減少している草原性植物が40種類も見つかったと報じていたのです。このほかにもいくつか例が挙げられていましたが、まさに「都市に希少種 なぜ!?!」です。よく読んでみると、様々な要因により偶然生息・生育に適した条件を見つけた結果とのこと。なので、希少種が増加したから自然が豊かになったとは言えないとの結論を出していました。

生物多様性条約第10回締約国会議(COP10:平成22年10月愛知県名古屋市で開催)で「2020年までに既知の絶滅危惧種の絶滅及び減少が防止され、また特に減少している種に対する保全状況の維持や改善が達成される」ことが目標の一つに位置づけられ、当該目標の着実な達成に向けて保全の取組を体系的・計画的に進める必要があるとされましたが、絶滅危惧種が年々増加している状況を見聞きするにつけ、私たち一人ひとりがこの問題を真摯に受け止め真剣に考えなければいけないのではないのでしょうか。

◆電力自由化から3カ月・・・

電力自由化がスタートして3カ月が経ちました。今、どうなっているのでしょうか。

消費者と電力会社はそれぞれに課題を抱えています。消費者は「どこを選んでいいのかわからない」と悩み、関西で切り替えをした家庭は1.5%程度です。選択基準の1つである電源開示はされていないところが多いというのも理由のひとつかもしれません。一方多くの電力会社は、送配電網の利用にかかる「託送料金」を問題としています。2015年6月に「発送電分離」が2020年4月に実施されることが決定されました。またガスの自由化も2017年からスタートします。下図のように3段階で進められてきた電力改革は最終章へと突入します。私たちも注目していきたいものです。

第1弾	第2弾	第3弾	
2015年	2016年	2020年	2020年以降
地域をまたいだ電力融通を円滑に	電力小売りを全面自由化	発送電分離を実施	小売の料金規制を撤廃

地域の環境人 登場!!



電力自由化は始まったけれど・・・

「電気どうしてる?」「ほかのところに変わった?」4月に電力自由化がスタートして、こんな質問をよく受けます。「あーみんなエネルギーのこと真剣に考えてるんやなー・・・」と思っていた私に「変えた方が安なるかなー」と! 何のことはない料金だけのことを考えておられるのです。しかし一方で「新規参入の電力会社の電力構成内容がどうなっているか知ることが大事」「そこをちゃんと見ていかないと」といった声も聞こえてきて「わー、ちゃんとエネルギー問題を考えてる人もいるんやー」と嬉しくなりました。エネルギー問題=環境問題ととらえると、考えなければいけないことがたくさんあります。先の「電力構成内容がどうなっているか知ることが大事」と言っていたS・Iさんのような「環境人」が地域におられることに“ホッ”とします。“地域の環境人”バンザイです!

香里園 M

わたしの周りの環境人

あなたの周りに環境人っておられませんか?私の周りにはたくさんの「環境人」がおられます。例えば、朝黙々と道路の清掃をしておられるSさんや、毎月毎月決まって川の清掃、水質浄化に取り組んでおられるMさん。また、毎週里山保全活動に励んでおられるIさん。はたまた地域防犯と美化のために花いっぱい活動に汗を流しているSさん等々、挙げていけばきりがありません。

きっと皆さんの周りにもこうした方々がたくさんおられると思うのですが…。そうした方にスポットを当ててこのコーナーでご紹介ください。楽しみにしています。

まち中のホットなエコ情報を紹介するコーナーです。エコな取り組みや頑張っている人、環境への関わりや思い、日常の中での関心等々をお寄せください。

*200～400字程度 ※原稿は紙面の都合で加工させていただきます。場合もありますのでご了承下さい。

*写真、イラストもどうぞ

*掲載の方には記念品を進呈

ひとこと



最近、2歳の子供が「このごみはどっち?」と一般ごみとプラごみをどっちに入れるか聞いて捨てています。特に教えたわけではないのですが、日頃、上の兄と私のごみ分別のやり取りを何気なく聞いて、いつの間にか“ごみは分別して捨てるものだ”と小さいなりにわかったようです。ごみの分別が当たり前の環境だと、すんなり受け入れてくれるので、小さい頃からの環境が大きく左右するな～とまじまじ感じました。環境を大切にすることは大人でなくても、小さな子供でもできることです。周りの大人がそれをどう子供たちに伝えて行くかが、今後の大きな鍵となりますね。K

ひらかた環境ネットワーク会議 会報「環境ひらかた」第50号

平成28年7月1日発行(年4回発行)

発行:(特活)ひらかた環境ネットワーク会議



〒573-0042 大阪府枚方市村野西町5番1号

サブリ村野内(旧村野小学校)

電話 072-847-2286

FAX 072-807-7873

Eメール jimukyoku@hirakata-kankyou.net

ホームページ <http://www.hirakata-kankyou.net>

発行責任者:伊丹 均 編集責任者:丸井 晶子